

2024.08.15



## あ・ら・か・る・と

57歳で早期定年退職を機に、在職中なかなか自分の好きな事が出来なかったこと、以前から思い描いていたことにチャレンジされています。また、食育ボランティア活動にも誘いがあって地域貢献もされている 林 則子さんです。

長い間「松月堂古流」の生け花を習っていました。花材はお花屋さんの花よりも、家の周りにある枝物でよくお稽古をしていただきました。今思うと木を切る、枝を見るのは好きだったかもしれません。他にも生活全般にわたり人生の指南役をしてくださいました。残念ながら数年前にお亡くなりになりましたが、大きな影響を受け、大変尊敬していました。このことは私の今までの人生の糧となりました。



仕事を辞めてからは、着付け・PC教室・アレンジフラワー・ガーデニング…とあれこれ習い始めました。最後に何か続けられるものが残れば良いと思って。

それぞれの教室で新たな人間関係もできました。コロナ期もありほとんどの教室はやめてしまいましたが、友人関係は続いているのがうれしいです。



・還暦の齢に春祭り、お稚児さんと

◆レイカディア大学に入学した動機は？

私の周りにレイカディア大学の OG が数人おられ、それぞれの先輩からそれぞれにレイカディア大学は為になっていいよと勧められておりました。

60 歳代も後半になり「思い切って入学しよう、入学を見送って後悔はしたくない！」という思いがふつふつと湧いてきました。60 歳代に何かを得て終わっておきたい。さらに幸運にもキャンパスが彦根に移転されることも好材料でした。もちろん学科は園芸学科です。家にあるレモン、キウイ、ミカン等の果樹の剪定と、自己流で作っていた野菜作りを基礎から学びたいと思って飛び込みました。

◆実際入学したレイカディア大学の感想は？

今まで果樹や菜園は、菜園雑誌やご近所の方に教わる自己流でしたが、剪定の実習、土づくりや野菜作りを基礎から学ぶと、知識は深く、視野は広くなり次第に以前より熱心に作業できるようになりました。

基礎講座も満足しています。受験のために暗記するように覚える授業ではなく、素直に興味深く学べるのがうれしいです。この年齢になりゆっくり聴ける講義を提供して下さっている事務局の方に感謝しています。

◆卒業後の予定、希望は？

彦根市内の「四番町スクウェア」で、景観維持の目的で「四番町応援隊」が月 1 回木曜日に活動されています。時間の許す範囲で今後も参加していきたいと思っています。



退職後から参加している、食育のボランティア「健康推進員」は子ども達から高齢者まで幅広い年代の「食」と「健康」を応援するボランティア団体です。

地味な活動ですが、自分自身の生活も見直すきっかけにもなります。コロナで空白がありました昨年あたりから少しずつ活動も戻りつつあり、小学校の放課後児童クラブでのおやつ提供や紙芝居を通して子ども達に食べることの大切さを伝えていきたいと思っています。また高齢者の方には健康寿命を延ばす取組を！…自分のためでもありますね。



(T.O)